

# 1 株式会社 J V C ケンウッド

## 各社の考え方

### ① 算定を行う 背景・目的

- 当社グループは、2050年カーボンニュートラルを実現するため、事業活動に伴うCO<sub>2</sub>排出量の削減を進めてまいります。
- 当社グループでは、新中期経営計画「VISION2025」の基本戦略の一つとして、「利益ある成長」と「グローバルでの社会課題解決」を両輪とするサステナビリティ経営を進化させてまいります。
- 当社環境基本方針（JKグリーン2030）に基づき、環境法規制を遵守しながら、地球の財産である「エネルギー」「資源」「生物多様性」の持続的な利用と共生に貢献します。

### ② 算定結果の 活用方法

- WEBサイト、統合レポート等にて、非財務情報の一つとして算定結果を開示します。
- 外部調査機関等からの質問への回答とします。

### ③ 算定のメリット

- 優先的に削減すべきカテゴリを特定し、スコープ3の排出削減すべき活動を明らかにできます。
- すべてのステークホルダーに、環境活動に取り組む姿勢を示し、脱炭素経営に対する意識の向上と共有を図ることができます。

### ④ 社内の 算定体制

- 本社・サステナビリティ推進室が中心となり、当社環境基本方針の適用範囲に従い、関連部署よりデータを収集して、算定を行っております。

# 2 株式会社 J V C ケンウッド

	各社の考え方
<p>⑤ サプライチェーン 排出量の削減に 向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Scope1+2削減目標：2030年度までに2019年度比46.2%削減（総量、グローバル）</li> <li>● Scope3 削減目標：2030年度までに2019年度比13.5%削減（カテゴリ1/4/11※、グローバル）</li> <li>● カテゴリ11（販売した製品の使用）における排出量計算について、A C 電源機器のみを対象とする等の見直しを行いました。</li> </ul>
<p>⑥ サプライチェーン 排出量算定の 課題</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● カテゴリ1（購入した製品・サービス）、カテゴリ4（輸送、配送（上流）、カテゴリ11（販売した製品の使用）の3つのカテゴリについて、より精度の高い排出量の把握が課題です。</li> </ul>
<p>⑦ その他 （任意）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● このマークは、当社が推進する「JKサステナビリティ」のシンボルマークです。</li> <li>● 当社は、“感動と安心を世界の人々へ”を企業ビジョンとして掲げ、「利益ある成長」と「グローバルでの社会課題解決」を両輪とするサステナビリティ経営を推進し、持続型社会の実現に貢献してまいります。</li> </ul> <div style="text-align: right;">  <p>JK Sustainability</p> </div>

# 3 株式会社 J V C ケンウッド

カテゴリ	算定方法	※算定対象期間：2022年4月～2023年3月
	活動量	原単位
カテゴリ1「購入した製品・サービス」	● 原材料購入金額データ	● SC-DB [5]産業連関表ベース排出原単位
カテゴリ2「資本財」	● 固定資産データ	● SC-DB [6]資本財価格当たり排出原単位
カテゴリ3「Scope1,2に含まれない燃料及びエネルギー活動」	● 電力、ガス、熱使用量データ	● SC-DB [7]電力・熱使用量当たり排出原単位
カテゴリ4「輸送、配送（上流）」	● 製品出荷量データ	● SC-DB [2]温対法算定・報告・公表制度における【輸送】に関する排出係数③トンキロ法
カテゴリ5「事業から出る廃棄物」	● 廃棄物量データ	● SC-DB [9]廃棄物種類別排出原単位
カテゴリ6「出張」	● 従業員人数データ	● SC-DB [13]従業員当たり排出原単位
カテゴリ7「雇用者の通勤」	● 従業員人数データ	● SC-DB [14]従業員人数：勤務日数当たり排出原単位
カテゴリ8「リース資産（上流）」	【算定除外】	-
カテゴリ9「輸送、配送（下流）」	【算定除外】	-
カテゴリ10「販売した製品の加工」	【算定除外】	-
カテゴリ11「販売した製品の使用」	● 製品出荷量データ ● 製品消費電力・使用時間データ	● SC-DB [1]温対法算定・報告・公表制度における排出係数
カテゴリ12「販売した製品の廃棄」	● 製品出荷量データ ● 製品重量データ	● SC-DB [9]廃棄物種類別排出原単位
カテゴリ13「リース資産（下流）」	【算定除外】	-
カテゴリ14「フランチャイズ」	【算定除外】	-
カテゴリ15「投資」	【算定除外】	-

# 4

# 株式会社 J V C ケンウッド

## サプライチェーン排出量算定結果

### CO<sub>2</sub>排出量(Scope1+2+3)(2022年度)

